

◆世界の旅◆フランス・バスク◆

ピレネーの

国境の町



◆写真◆佐伯恭英 / 文◆永川玲二◆



スペインの聖地サンティアゴ・デ・ラ・コンポステラへ続く道札街道の宿場町として、中世以来栄えたサン・ジャン・ピエ・ド・ボル。古い家並が濠河にその美しい姿を映している



太陽王と称されたルイ14世像。彼はサン・ジャン・ド・リュスのこの前で結婚後のハネムーンを過ごした



温泉の町カンボには、この地を愛した『シラノ・ド・ベルジュラック』の作者エドモン・ロスタンの豪華な屋敷があり、観光客にも開放されている
当時のまま展示されているロスタン使用の鼻眼鏡など 葉園花でも有名なロスタン邸は郷にあふれるこの地方の中でも、ひととき色彩鮮やかな



ルイ14世と王女マリア・テレサが初夜を共にした寝室





サン・ジャン・ピエ・ド・ボルの街路に面した商店。この道を多くの巡礼が歩いていった



ロティが密輸をした西仏国境の川 聖フランシスコ・ザビエルの父方の出身地バヌー

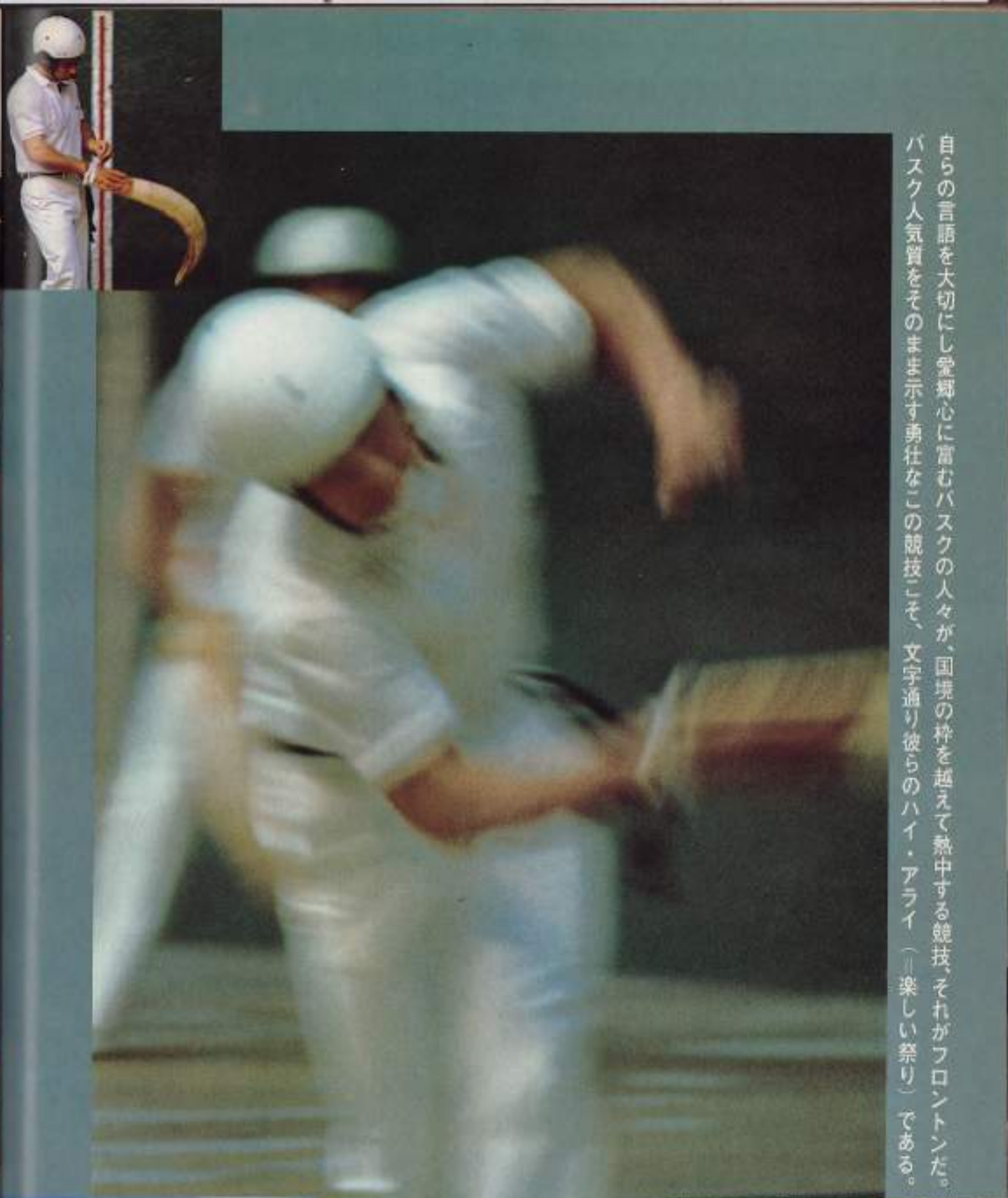
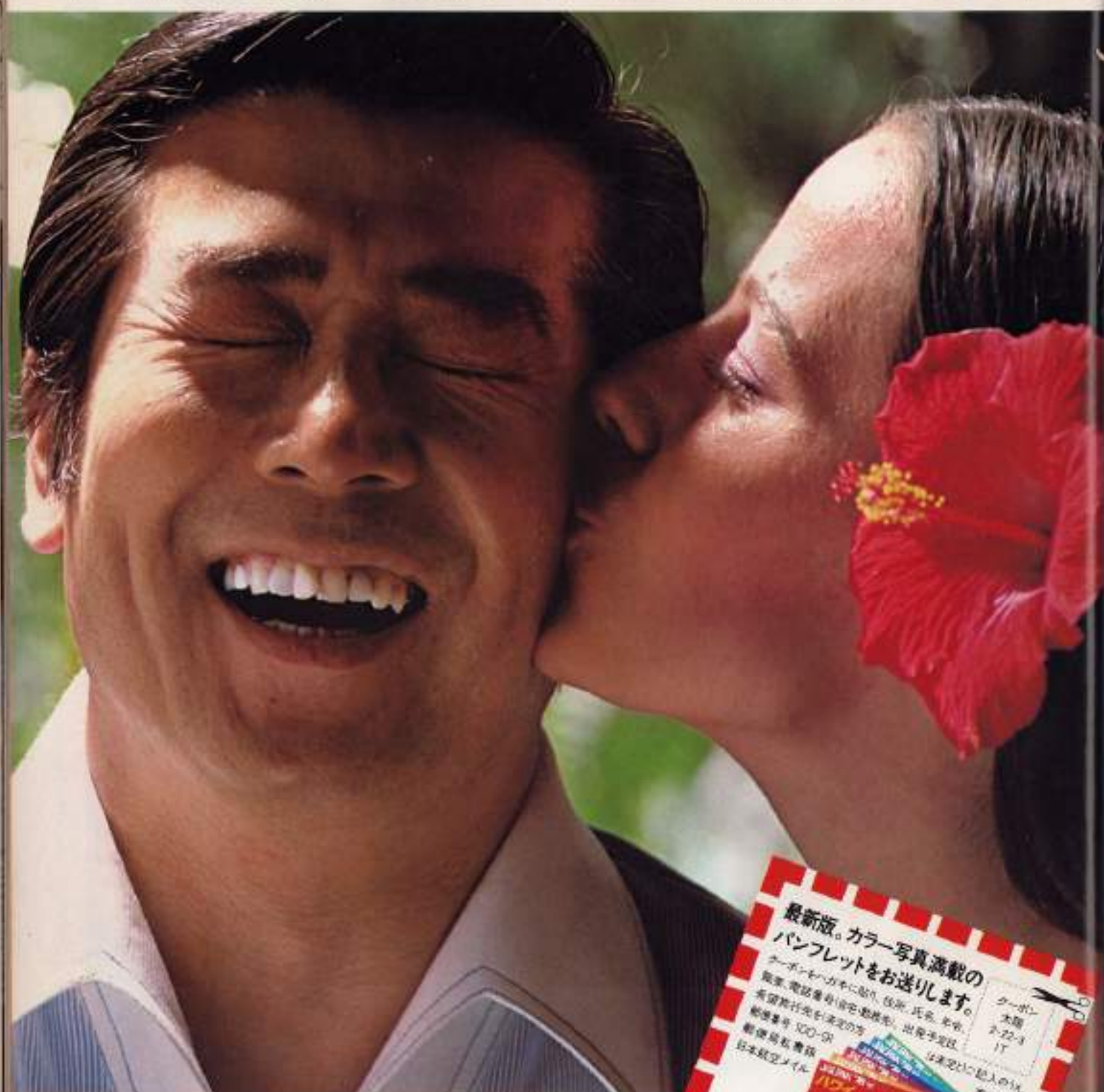


日本人に洗礼を授けるザビエルを描いたステンドグラス
バスクの代名詞ともなったベレー帽を被った人は各所で見かける。フランス側バスクには約20万、スペイン側には約50万のバスク人が住んでいる

ヨーロッパ最大規模を誇るこの競技はまた各国自転車メーカー間の戦いでもある
ビアリッツなどの避暑地からも、多数の見物人がやってくる
毎夏、開催される自転車競技ツール・ド・フランスにはヨーロッパ各国の精鋭が集まる。最大の見ものはピレネー山脈の峠越えだ。ここで勝負がつく



失望するか 感激するか。



自らの言語を大切にし愛郷心に富むバスケの人々が、国境の枠を越えて熱中する競技、それがフロントンだ。バスケ人気質をそのまま示す勇壮なこの競技こそ、文字通り彼らのハイ・アライ（＝楽しい祭り）である。

ジャパネット'78は、一季に343コース。個性的な旅がそろいました。ジャズやカンパニーのファンなら、アメリカ南部へ。ヨーロッパのお祭りの仲間に入って、大騒ぎしてはるの秋。ドイツ、モロッコなんかちょっと興味をそそられるでしょう。こんな新コースを豊富に盛り込んで、今年、ジャパネットは、感激の旅へ。

最新版。カラー写真満載のパンフレットをお送りします。

ツアーパンフレットに限り、住所、氏名、会社、職業、電話番号(自宅・勤務先)、出発予定日、郵便番号、500-01、郵便局郵便番号、日本航空メール

ご希望のコースに記入の上、東京中央205年ボックスへ

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 日本航空ビルディング10F

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 日本航空ビルディング10F

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 日本航空ビルディング10F

あなたの番 **JALPAK '78** 発表



日本航空



テニスに似たバスケ独特の競技、フロントンの模様。プロの試合には掛けがつきもので、選手には多くのファンがついている。写真右は捕球、投球に用いるモスタと球（ペロータ）

